



不思議ふしぎ!?

京都に隠れた意外な秘密を紹介します

歴史や文化、全てが源流へとたどり着く古都。京都を知ることには日本を理解すること。

京都好きを大好きに



耳塚の不思議!?! — とり囲む名優たち —



耳塚

東山区の豊国神社の門前に

「耳塚」という遺跡があるのを
ご存じの方は多いでしょう。

太閤秀吉が文禄の役と慶長の役で行なった蛮行（戦功の証しとしてそぎ落とした朝鮮兵士や一般人の耳鼻を持ち帰り埋めたとされる）の跡を留める歴史遺跡です。

この耳塚の周りを取り囲んでいる石の柵に鴈治郎、仁左衛門などたくさん俳優の名が刻まれていることをご存じですか？

余り好ましくらぬ遺跡と名優たちの名前に、なぜ？と思われた方もおられるのでは？

実はこの石柵は大正四年（一九一五）、伏見の勇山と呼ばれた侠客・小畑岩次郎が発起して当時の名だたる歌舞伎役者、文楽役者と呼び

かけて作られました。

秀吉は確かによくないことも行なったかもしれませんが、

その反面、役者にとっては「絵本太功記」を始め、今なお上演され続ける名作を残してくれた大恩人でもあるのです。人には功罪両面があり、決して一面だけで判断してはいけない、という気持ちであえてこの負の遺産に役者たちの名を刻んだのでしょう。

そういう勇山の思いに賛同した役者たちの心を偲びながらご覧になるとまた違った見方ができるかも知れませんか。

ところでこの伏見の勇山なる人物、一体何者？ それは是非次号のお楽しみに……。

（同志社大学非常勤講師 堤勇二）



十一代片岡仁左衛門



中村鴈治郎



俳優の名が刻まれた石柵